

2 子どもの生活習慣と健康

1 健康状態について

主観的な健康感を尋ねた項目で、「健康だと思う」とした割合は小学5年生よりも中学2年生でやや低下していたが、「健康だと思う」と「ふつう」の合計値はいずれの学年でも90%以上を占めており、主観的にはおおむね健康と感じているようである。(図表 2-1)

しかし、より具体的に健康状態をみる項目として、「昼間の居眠り」、「疲れやすさ」、「朝の食欲のなさ」について、「よくある」「時々ある」の合計をみると、「朝、食欲がない」(小学5年生 46.9%、中学2年生 52.0%)、「昼間の居眠り」(小学5年生 30.4%、中学2年生 58.1%)、「疲れやすい」(小学5年生 76.8%、中学2年生 86.7%)という結果で、小学5年生で8割近い子どもが疲労感を訴えていることや、中学2年生の6割が昼間の居眠りがあるとしていることなど、主観的健康感で健康と自己評価している状況とは異なり、疲労感の強い様子が伺える。このような傾向は、いずれの項目でも小学5年生よりも中学2年生で高まる傾向がみられ、特に昼間の居眠りは中学2年生では倍増していた。(図表 2-6-1～2-6-3)

2 健康問題の背景としてのライフスタイル

子どもの健康問題の背景には、日常生活の質および疲労をとるための休養の質に問題がある可能性がある。休養の質をみる指標として睡眠時間をみると、小学5年生の15.9%、中学2年生では54.0%が「7時間未満」という短い睡眠時間であり、この割合は小学5年生から中学2年生の間に顕著に増加していた。生活時間は生理的な一次活動に費やす時間、就学など二次活動に費やす時間、余暇活動など三次活動に費やす時間に分けられる。中学生で睡眠時間が減少した背景には、勉強や学校などで費やす二次活動時間や、友人関係や余暇の多様化など三次活動に費やす時間が長くなっているものと思われる。このように小学生から中学生になる期間はライフスタイルに大きな変化が生じる時期である。子どもの健康問題を解決するには、背景にある生活・ライフスタイルへの着眼が重要である。(図表 2-2-1)

睡眠時間と健康問題との関連については、睡眠時間が短い子どもほど主観的健康感が悪く、昼間の居眠りが「よくある」とする子、「疲れやすい」とする子、「朝食欲がない」とする子の割合が高いという関連がみられている。この点は、後述する【詳細分析1】「中学2年生の朝食摂取状況と関連因子」(内山真理執筆)、【詳細分析6】「様々な生活場面からとらえた子どもの歯みがき習慣とむし歯」(中山真理執筆)でも詳細に検討されている。内山の報告からは、睡眠時間の短い子どもほど朝食欠食をする子どもの割合が高いこと、さらに朝食欠食をする子はしない子と比べて、野菜摂取頻度が少なく、甘い飲み物、ファストフードの摂取頻度が多いことが報告されている。

中山の報告からは、朝食欠食をする子はしない子と比べてむし歯を保有する割合が高いことや、睡眠時間の短い子はむし歯の保有割合が高いことが指摘されている。詳細をみると甘い飲料を飲む習慣があっても、朝食を毎日食べる子は欠食する子と比べるとむし歯の保有割合は低いことから、多くの生活習慣が相互にかかわることでむし歯が発生することを示している。

食生活や口腔ケアなどの生活習慣は、現在の健康問題とも関連しているだけでなく、将来大人になったときの生活習慣病にも関連する可能性が指摘されており、幼少期に健康によい生活習慣を身につけておくことは、人の一生において大きな意義がある。

3 清潔・衛生管理(入浴・シャワー頻度、下着交換頻度)について

入浴頻度と下着交換頻度を尋ねた質問では、いずれの学年でも95%前後という大部分が「ほぼ毎日」と回答しており、学年別の顕著な違いもみられなかった。生活困難層別にみた結果では、困難層でのみ

「ほぼ毎日」の割合が極わずかであるが低下する傾向がみられていた。調査を行ったのが夏季であったためシャワー利用などに生活環境の違いが影響しなかったのかもしれない、冬季に調査をすると差が生じた可能性はある。

4 子どもの感情表現、性格、会話について

本調査では、子どもの笑い、泣き、怒りといった感情表現や、性格の明るさ、会話の多さについて尋ねている。別稿の「世帯の経済状態と中学校2年生の笑いの関係」(坂井博通執筆)で、子どもの感情表現—とくに笑い—に着眼し、健康の諸側面との関係や、笑いと社会経済的な状態との関係について検討した。子どもの笑いは、子どもの生活状況を示す指標となっているが、世帯の経済状態に左右される可能性が大きいことが示唆された。

5 受診を躊躇した経験

「医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかったこと」は、小学生、中学生のいずれの保護者も30%前後で差がなかった。過去の経験を尋ねているので、学年が上がると増加すると思われたが違いはなかった。(図表 2-13)

後述する0歳児、5歳児の結果でも大きな違いはなく、受診躊躇は行動パターンの変化しにくい項目なのかもしれない。

受診させなかった理由として主なもの一つを選択してもらったところ、いずれの学年の保護者も3分の2以上が「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断した」を挙げた。しかし学年が上がるとやや減少し、中学2年生の保護者では「子ども本人が受診しなかった」が微増している。中学生になると子ども自身が主体的に受診を決める機会が増えるためかと思われる。

生活困難層別には、受診を躊躇した経験に違いはみられなかった。しかし、受診躊躇の主な理由をみると、生活困難層では他の層よりも「忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかった」がやや多く、保護者の多忙な生活が背景にある様子が伺えた。

あなたは今健康ですか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-1 自分の健康状況

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	健康だと思う	ふつう	あまり健康ではないと思う	健康ではない	無回答
	全体	14,868 100.0	9,462 63.6	4,238 28.5	654 4.4	106 0.7	408 2.7
年齢 子どもの	小学5年生	8,439 100.0	5,593 66.3	2,210 26.2	305 3.6	43 0.5	288 3.4
	中学2年生	6,429 100.0	3,869 60.2	2,028 31.5	349 5.4	63 1.0	120 1.9
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	845 58.7	453 31.5	75 5.2	17 1.2	49 3.4
	中間層	3,502 100.0	2,173 62.1	1,038 29.6	165 4.7	22 0.6	104 3.0
	非該当層	9,927 100.0	6,444 64.9	2,747 27.7	414 4.2	67 0.7	255 2.6
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	338 57.3	192 32.5	36 6.1	6 1.0	18 3.1
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	590 61.2	283 29.4	53 5.5	10 1.0	28 2.9
	その他の世帯	13,314 100.0	8,534 64.1	3,763 28.3	565 4.2	90 0.7	362 2.7

学校に行く日の睡眠時間を教えてください。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-2-1 通学日の睡眠時間 (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	6時間未満	6時間以上 7時間未満	7時間以上 8時間未満	8時間以上	無回答
	全体	14,868 100.0	1,152 7.7	3,661 24.6	4,566 30.7	5,134 34.5	355 2.4
年齢 子どもの	小学5年生	8,439 100.0	288 3.4	1,052 12.5	2,485 29.4	4,381 51.9	233 2.8
	中学2年生	6,429 100.0	864 13.4	2,609 40.6	2,081 32.4	753 11.7	122 1.9
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	147 10.2	392 27.2	410 28.5	446 31.0	44 3.1
	中間層	3,502 100.0	261 7.5	855 24.4	1,073 30.6	1,226 35.0	87 2.5
	非該当層	9,927 100.0	744 7.5	2,414 24.3	3,083 31.1	3,462 34.9	224 2.3
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	67 11.4	177 30.0	157 26.6	175 29.7	14 2.4
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	95 9.9	251 26.0	321 33.3	270 28.0	27 2.8
	その他の世帯	13,314 100.0	990 7.4	3,233 24.3	4,088 30.7	4,689 35.2	314 2.4

図表 2-2-2 子どもの睡眠時間 (小2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	6時間未満	6時間以上 7時間未満	7時間以上 8時間未満	8時間以上 9時間未満	9時間以上 10時間未満	11時間以上	無回答
	全体	4,806 100.0	7 0.1	116 2.4	739 15.4	2,131 44.3	1,740 36.2	22 0.5	51 1.1
生活困難層別	生活困難層	429 100.0	1 0.2	26 6.1	98 22.8	173 40.3	126 29.4	2 0.5	3 0.7
	中間層	1,228 100.0	-	34 2.8	208 16.9	550 44.8	428 34.9	5 0.4	3 0.2
	非該当層	3,149 100.0	6 0.2	56 1.8	433 13.8	1,408 44.7	1,186 37.7	15 0.5	45 1.4
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	151 100.0	-	10 6.6	37 24.5	65 43.0	38 25.2	-	1 0.7
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	222 100.0	-	9 4.1	43 19.4	108 48.6	58 26.1	2 0.9	2 0.9
	その他の世帯	4,433 100.0	7 0.2	97 2.2	659 14.9	1,958 44.2	1,644 37.1	20 0.5	48 1.1

お風呂（または、シャワー）に入る回数はどのくらいですか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-3 入浴（シャワー）の頻度

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	ほぼ毎日	2～3日に 1回程度	4日に1回以下	無回答
全 体		19,674 100.0	18,845 95.8	331 1.7	74 0.4	424 2.2
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	4,666 97.1	63 1.3	25 0.5	52 1.1
	小学5年生	8,439 100.0	7,961 94.3	192 2.3	40 0.5	246 2.9
	中学2年生	6,429 100.0	6,218 96.7	76 1.2	9 0.1	126 2.0
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	1,732 92.7	73 3.9	16 0.9	47 2.5
	中間層	4,730 100.0	4,519 95.5	91 1.9	23 0.5	97 2.1
	非該当層	13,076 100.0	12,594 96.3	167 1.3	35 0.3	280 2.1
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	690 93.1	27 3.6	4 0.5	20 2.7
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	1,115 94.0	33 2.8	4 0.3	34 2.9
	その他の世帯	17,747 100.0	17,040 96.0	271 1.5	66 0.4	370 2.1

下着（パンツ）を交換する回数はどのくらいですか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-4 下着（パンツ）交換の頻度

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	ほぼ毎日	2～3日に 1回程度	4日に1回以下	無回答
全 体		19,674 100.0	19,036 96.8	147 0.7	37 0.2	454 2.3
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	4,739 98.6	8 0.2	6 0.1	53 1.1
	小学5年生	8,439 100.0	8,048 95.4	103 1.2	24 0.3	264 3.1
	中学2年生	6,429 100.0	6,249 97.2	36 0.6	7 0.1	137 2.1
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	1,781 95.3	34 1.8	4 0.2	49 2.6
	中間層	4,730 100.0	4,566 96.5	49 1.0	17 0.4	98 2.1
	非該当層	13,076 100.0	12,689 97.0	64 0.5	16 0.1	307 2.3
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	708 95.5	15 2.0	2 0.3	16 2.2
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	1,133 95.5	16 1.3	4 0.3	33 2.8
	その他の世帯	17,747 100.0	17,195 96.9	116 0.7	31 0.2	405 2.3

あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。次の①～⑤の項目それぞれについて、あてはまるものひとつに○をつけてください。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-5-1 クラスメイトと比較した自己評価 ①笑い (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よく笑う方	ふつう	あまり 笑わない方	無回答
全体		14,868 100.0	8,903 59.9	5,025 33.8	642 4.3	298 2.0
年齢 子どもの	小学5年生	8,439 100.0	4,983 59.0	2,923 34.6	350 4.1	183 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	3,920 61.0	2,102 32.7	292 4.5	115 1.8
生活 困難層別	生活困難層	1,439 100.0	833 57.9	504 35.0	72 5.0	30 2.1
	中間層	3,502 100.0	2,082 59.5	1,183 33.8	166 4.7	71 2.0
	非該当層	9,927 100.0	5,988 60.3	3,338 33.6	404 4.1	197 2.0
世帯 累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	360 61.0	195 33.1	26 4.4	9 1.5
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	582 60.4	317 32.9	41 4.3	24 2.5
	その他の世帯	13,314 100.0	7,961 59.8	4,513 33.9	575 4.3	265 2.0

図表 2-5-2 クラスメイトと比較した自己評価 ②怒り (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よく怒る方	ふつう	あまり 怒らない方	無回答
全体		14,868 100.0	2,355 15.8	7,690 51.7	4,517 30.4	306 2.1
年齢 子どもの	小学5年生	8,439 100.0	1,497 17.7	4,466 52.9	2,287 27.1	189 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	858 13.3	3,224 50.1	2,230 34.7	117 1.8
生活 困難層別	生活困難層	1,439 100.0	250 17.4	727 50.5	429 29.8	33 2.3
	中間層	3,502 100.0	603 17.2	1,771 50.6	1,055 30.1	73 2.1
	非該当層	9,927 100.0	1,502 15.1	5,192 52.3	3,033 30.6	200 2.0
世帯 累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	96 16.3	307 52.0	178 30.2	9 1.5
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	177 18.4	492 51.0	270 28.0	25 2.6
	その他の世帯	13,314 100.0	2,082 15.6	6,891 51.8	4,069 30.6	272 2.0

図表 2-5-3 クラスメイトと比較した自己評価 ③涙 (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よく泣く方	ふつう	あまり 泣かない方	無回答
全体		14,868 100.0	2,085 14.0	5,761 38.7	6,705 45.1	317 2.1
年齢 子どもの	小学5年生	8,439 100.0	1,214 14.4	3,342 39.6	3,687 43.7	196 2.3
	中学2年生	6,429 100.0	871 13.5	2,419 37.6	3,018 46.9	121 1.9
生活 困難層別	生活困難層	1,439 100.0	228 15.8	545 37.9	632 43.9	34 2.4
	中間層	3,502 100.0	480 13.7	1,379 39.4	1,567 44.7	76 2.2
	非該当層	9,927 100.0	1,377 13.9	3,837 38.7	4,506 45.4	207 2.1
世帯 累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	79 13.4	231 39.2	271 45.9	9 1.5
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	144 14.9	372 38.6	422 43.8	26 2.7
	その他の世帯	13,314 100.0	1,862 14.0	5,158 38.7	6,012 45.2	282 2.1

図表 2-5-4 クラスメイトと比較した自己評価 ④性格 (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	明るい方	ふつう	あまり 明るくない方	無回答
全 体		14,868 100.0	7,422 49.9	6,144 41.3	996 6.7	306 2.1
年 齢 子 ども	小学5年生	8,439 100.0	4,546 53.9	3,258 38.6	450 5.3	185 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	2,876 44.7	2,886 44.9	546 8.5	121 1.9
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	699 48.6	583 40.5	124 8.6	33 2.3
	中間層	3,502 100.0	1,715 49.0	1,455 41.5	260 7.4	72 2.1
	非該当層	9,927 100.0	5,008 50.4	4,106 41.4	612 6.2	201 2.0
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	307 52.0	223 37.8	50 8.5	10 1.7
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	484 50.2	381 39.5	75 7.8	24 2.5
	その他の世帯	13,314 100.0	6,631 49.8	5,540 41.6	871 6.5	272 2.0

図表 2-5-5 クラスメイトと比較した自己評価 ⑤話すこと (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	明るい方	ふつう	あまり 明るくない方	無回答
全 体		14,868 100.0	8,224 55.3	5,378 36.2	962 6.5	304 2.0
年 齢 子 ども	小学5年生	8,439 100.0	5,073 60.1	2,762 32.7	419 5.0	185 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	3,151 49.0	2,616 40.7	543 8.4	119 1.9
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	772 53.6	510 35.4	125 8.7	32 2.2
	中間層	3,502 100.0	1,909 54.5	1,280 36.6	239 6.8	74 2.1
	非該当層	9,927 100.0	5,543 55.8	3,588 36.1	598 6.0	198 2.0
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	329 55.8	206 34.9	47 8.0	8 1.4
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	552 57.3	317 32.9	70 7.3	25 2.6
	その他の世帯	13,314 100.0	7,343 55.2	4,855 36.5	845 6.3	271 2.0

あなたは、次のことがどれくらいありますか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-6-1 自身の体調 ①昼間の居眠り (小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よくある	ときどきある	まったくない	無回答
全 体		14,868 100.0	1,352 9.1	4,957 33.3	8,211 55.2	348 2.3
年 齢 子 ども	小学5年生	8,439 100.0	340 4.0	2,231 26.4	5,683 67.3	185 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	1,012 15.7	2,726 42.4	2,528 39.3	163 2.5
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	170 11.8	521 36.2	712 49.5	36 2.5
	中間層	3,502 100.0	311 8.9	1,170 33.4	1,943 55.5	78 2.2
	非該当層	9,927 100.0	871 8.8	3,266 32.9	5,556 56.0	234 2.4
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	79 13.4	209 35.4	292 49.5	10 1.7
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	99 10.3	340 35.3	501 52.0	24 2.5
	その他の世帯	13,314 100.0	1,174 8.8	4,408 33.1	7,418 55.7	314 2.4

図表 2-6-2 自身の体調 ②疲れやすい(小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よくある	ときどきある	まったくない	無回答
全体		14,868 100.0	5,659 38.1	6,400 43.0	2,456 16.5	353 2.4
子どもの年齢	小学5年生	8,439 100.0	2,719 32.2	3,761 44.6	1,772 21.0	187 2.2
	中学2年生	6,429 100.0	2,940 45.7	2,639 41.0	684 10.6	166 2.6
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	616 42.8	579 40.2	210 14.6	34 2.4
	中間層	3,502 100.0	1,303 37.2	1,555 44.4	559 16.0	85 2.4
	非該当層	9,927 100.0	3,740 37.7	4,266 43.0	1,687 17.0	234 2.4
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	257 43.6	239 40.5	85 14.4	9 1.5
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	370 38.4	439 45.5	128 13.3	27 2.8
	その他の世帯	13,314 100.0	5,032 37.8	5,722 43.0	2,243 16.8	317 2.4

図表 2-6-3 自身の体調 ③朝、食欲がない(小5・中2)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	よくある	ときどきある	まったくない	無回答
全体		14,868 100.0	2,559 17.2	4,744 31.9	7,208 48.5	357 2.4
子どもの年齢	小学5年生	8,439 100.0	1,408 16.7	2,550 30.2	4,290 50.8	191 2.3
	中学2年生	6,429 100.0	1,151 17.9	2,194 34.1	2,918 45.4	166 2.6
生活困難層別	生活困難層	1,439 100.0	314 21.8	494 34.3	599 41.6	32 2.2
	中間層	3,502 100.0	638 18.2	1,152 32.9	1,627 46.5	85 2.4
	非該当層	9,927 100.0	1,607 16.2	3,098 31.2	4,982 50.2	240 2.4
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	590 100.0	139 23.6	203 34.4	240 40.7	8 1.4
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	964 100.0	191 19.8	331 34.3	415 43.0	27 2.8
	その他の世帯	13,314 100.0	2,229 16.7	4,210 31.6	6,553 49.2	322 2.4

あなたはいつ歯みがきをしますか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-7 歯みがきの時間

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	朝・昼・夜に みがく	朝だけ みがく	昼だけ みがく	夜だけ みがく	みがかない	無回答
全体		19,674 100.0	13,581 69.0	484 2.5	223 1.1	2,577 13.1	106 0.5	2,703 13.7
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	3,480 72.4	94 2.0	73 1.5	903 18.8	34 0.7	222 4.6
	小学5年生	8,439 100.0	5,830 69.1	153 1.8	107 1.3	1,007 11.9	39 0.5	1,303 15.4
	中学2年生	6,429 100.0	4,271 66.4	237 3.7	43 0.7	667 10.4	33 0.5	1,178 18.3
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	1,200 64.2	91 4.9	56 3.0	269 14.4	22 1.2	230 12.3
	中間層	4,730 100.0	3,216 68.0	124 2.6	65 1.4	638 13.5	38 0.8	649 13.7
	非該当層	13,076 100.0	9,165 70.1	269 2.1	102 0.8	1,670 12.8	46 0.4	1,824 13.9
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	477 64.4	37 5.0	23 3.1	95 12.8	7 0.9	102 13.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	791 66.7	48 4.0	18 1.5	144 12.1	5 0.4	180 15.2
	その他の世帯	17,747 100.0	12,313 69.4	399 2.2	182 1.0	2,338 13.2	94 0.5	2,421 13.6

今、痛い歯や虫歯はありますか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-8 虫歯等の状況

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	1本ある	2本ある	3本ある	たくさん ある	ない	わから ない	無回答
全体		19,674 100.0	1,308 6.6	426 2.2	149 0.8	178 0.9	14,418 73.3	2,767 14.1	428 2.2
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	428 8.9	119 2.5	51 1.1	65 1.4	3,593 74.8	486 10.1	64 1.3
	小学5年生	8,439 100.0	602 7.1	218 2.6	69 0.8	72 0.9	6,037 71.5	1,246 14.8	195 2.3
	中学2年生	6,429 100.0	278 4.3	89 1.4	29 0.5	41 0.6	4,788 74.5	1,035 16.1	169 2.6
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	188 10.1	60 3.2	27 1.4	30 1.6	1,187 63.5	335 17.9	41 2.2
	中間層	4,730 100.0	337 7.1	102 2.2	38 0.8	50 1.1	3,372 71.3	727 15.4	104 2.2
	非該当層	13,076 100.0	783 6.0	264 2.0	84 0.6	98 0.7	9,859 75.4	1,705 13.0	283 2.2
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	82 11.1	29 3.9	13 1.8	11 1.5	471 63.6	122 16.5	13 1.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	94 7.9	26 2.2	9 0.8	9 0.8	814 68.6	204 17.2	30 2.5
	その他の世帯	17,747 100.0	1,132 6.4	371 2.1	127 0.7	158 0.9	13,133 74.0	2,441 13.8	385 2.2

お子さんの歯や口のこと、気になることがありますか。(複数回答)

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-9 子どもの口腔で気になること

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	歯の汚れ	むし歯	歯ぐき の出血 腫れ	歯ならび	かみ合 わせ	口の におい	歯の はえかわり	気に ならない	無回答
全体		19,674 100.0	4,417 22.5	4,371 22.2	599 3.0	8,162 41.5	3,212 16.3	2,915 14.8	2,601 13.2	4,451 22.6	362 1.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	830 17.3	1,205 25.1	113 2.4	2,453 51.0	858 17.9	751 15.6	1,359 28.3	692 14.4	60 1.2
	小学5年生	8,439 100.0	2,162 25.6	1,958 23.2	302 3.6	3,626 43.0	1,441 17.1	1,397 16.6	1,036 12.3	1,698 20.1	153 1.8
	中学2年生	6,429 100.0	1,425 22.2	1,208 18.8	184 2.9	2,083 32.4	913 14.2	767 11.9	206 3.2	2,061 32.1	149 2.3
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	517 27.7	600 32.1	80 4.3	709 38.0	310 16.6	343 18.4	232 12.4	375 20.1	20 1.1
	中間層	4,730 100.0	1,161 24.5	1,175 24.8	166 3.5	2,014 42.6	760 16.1	774 16.4	685 14.5	996 21.1	43 0.9
	非該当層	13,076 100.0	2,739 20.9	2,596 19.9	353 2.7	5,439 41.6	2,142 16.4	1,798 13.8	1,684 12.9	3,080 23.6	299 2.3
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	212 28.6	240 32.4	34 4.6	278 37.5	128 17.3	132 17.8	90 12.1	140 18.9	10 1.3
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	306 25.8	289 24.4	47 4.0	500 42.2	182 15.3	196 16.5	119 10.0	237 20.0	23 1.9
	その他の世帯	17,747 100.0	3,899 22.0	3,842 21.6	518 2.9	7,384 41.6	2,902 16.4	2,587 14.6	2,392 13.5	4,074 23.0	329 1.9

お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-10 子どもの毎食後の歯みがき状況

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	必ず みがいている	たいてい みがいている	ほとんど みがいていない	全く みがいていない	わからない	無回答
全体		19,674 100.0	5,283 26.9	11,550 58.7	2,270 11.5	152 0.8	146 0.7	273 1.4
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	1,292 26.9	2,964 61.7	457 9.5	24 0.5	13 0.3	56 1.2
	小学5年生	8,439 100.0	2,214 26.2	5,014 59.4	1,002 11.9	65 0.8	49 0.6	95 1.1
	中学2年生	6,429 100.0	1,777 27.6	3,572 55.6	811 12.6	63 1.0	84 1.3	122 1.9
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	431 23.1	1,024 54.8	336 18.0	33 1.8	30 1.6	14 0.7
	中間層	4,730 100.0	1,139 24.1	2,864 60.5	611 12.9	47 1.0	35 0.7	34 0.7
	非該当層	13,076 100.0	3,713 28.4	7,662 58.6	1,323 10.1	72 0.6	81 0.6	225 1.7
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	166 22.4	416 56.1	131 17.7	9 1.2	13 1.8	6 0.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	296 25.0	678 57.2	171 14.4	13 1.1	12 1.0	16 1.3
	その他の世帯	17,747 100.0	4,821 27.2	10,456 58.9	1,968 11.1	130 0.7	121 0.7	251 1.4

お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-11 子どもの朝食の摂食状況

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	17,439 88.6	1,232 6.3	508 2.6	172 0.9	323 1.6
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	4,421 92.0	249 5.2	60 1.2	12 0.2	64 1.3
	小学5年生	8,439 100.0	7,540 89.3	502 5.9	203 2.4	64 0.8	130 1.5
	中学2年生	6,429 100.0	5,478 85.2	481 7.5	245 3.8	96 1.5	129 2.0
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	1,466 78.5	217 11.6	125 6.7	33 1.8	27 1.4
	中間層	4,730 100.0	4,131 87.3	361 7.6	139 2.9	47 1.0	52 1.1
	非該当層	13,076 100.0	11,842 90.6	654 5.0	244 1.9	92 0.7	244 1.9
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	562 75.8	102 13.8	54 7.3	11 1.5	12 1.6
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	974 82.1	129 10.9	40 3.4	24 2.0	19 1.6
	その他の世帯	17,747 100.0	15,903 89.6	1,001 5.6	414 2.3	137 0.8	292 1.6

お子さんは、普段、学校で出される給食をのぞいて、次の食品をどのくらいの頻度で食べますか。
この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-1 2-1 給食以外の食品の摂食状況 A 穀類（ごはん、パン、シリアルなど）

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4～6日)	食べない方が 多い(週1～3日)	ほとんど 食べない	無回答
全 体		19,674 100.0	18,650 94.8	646 3.3	96 0.5	20 0.1	262 1.3
子 ど も の 年 齢	小学2年生	4,806 100.0	4,566 95.0	165 3.4	24 0.5	4 0.1	47 1.0
	小学5年生	8,439 100.0	8,031 95.2	264 3.1	37 0.4	8 0.1	99 1.2
	中学2年生	6,429 100.0	6,053 94.2	217 3.4	35 0.5	8 0.1	116 1.8
生 活 困 難 層 別	生活困難層	1,868 100.0	1,702 91.1	120 6.4	20 1.1	6 0.3	20 1.1
	中間層	4,730 100.0	4,501 95.2	178 3.8	22 0.5	3 0.1	26 0.5
	非該当層	13,076 100.0	12,447 95.2	348 2.7	54 0.4	11 0.1	216 1.7
世 帯 累 計 別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	680 91.8	44 5.9	9 1.2	1 0.1	7 0.9
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	1,108 93.4	60 5.1	7 0.6	-	11 0.9
	その他の世帯	17,747 100.0	16,862 95.0	542 3.1	80 0.5	19 0.1	244 1.4

図表 2-1 2-2 給食以外の食品の摂食状況 B 魚・肉・卵・大豆（加工食品を含む）

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4～6日)	食べない方が 多い(週1～3日)	ほとんど 食べない	無回答
全 体		19,674 100.0	15,953 81.1	3,044 15.5	306 1.6	43 0.2	328 1.7
子 ど も の 年 齢	小学2年生	4,806 100.0	3,752 78.1	878 18.3	95 2.0	16 0.3	65 1.4
	小学5年生	8,439 100.0	6,922 82.0	1,253 14.8	129 1.5	16 0.2	119 1.4
	中学2年生	6,429 100.0	5,279 82.1	913 14.2	82 1.3	11 0.2	144 2.2
生 活 困 難 層 別	生活困難層	1,868 100.0	1,279 68.5	481 25.7	68 3.6	12 0.6	28 1.5
	中間層	4,730 100.0	3,745 79.2	836 17.7	94 2.0	11 0.2	44 0.9
	非該当層	13,076 100.0	10,929 83.6	1,727 13.2	144 1.1	20 0.2	256 2.0
世 帯 累 計 別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	489 66.0	213 28.7	25 3.4	4 0.5	10 1.3
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	931 78.5	215 18.1	17 1.4	6 0.5	17 1.4
	その他の世帯	17,747 100.0	14,533 81.9	2,616 14.7	264 1.5	33 0.2	301 1.7

図表 2-1 2-3 給食以外の食品の摂食状況 C 野菜

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週 4～6 日)	食べない方が 多い(週 1～3 日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	13,077 66.5	3,791 19.3	2,063 10.5	396 2.0	347 1.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	3,019 62.8	994 20.7	613 12.8	115 2.4	65 1.4
	小学5年生	8,439 100.0	5,829 69.1	1,548 18.3	777 9.2	148 1.8	137 1.6
	中学2年生	6,429 100.0	4,229 65.8	1,249 19.4	673 10.5	133 2.1	145 2.3
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	988 52.9	470 25.2	304 16.3	68 3.6	38 2.0
	中間層	4,730 100.0	2,969 62.8	1,027 21.7	578 12.2	107 2.3	49 1.0
	非該当層	13,076 100.0	9,120 69.7	2,294 17.5	1,181 9.0	221 1.7	260 2.0
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	381 51.4	196 26.5	125 16.9	24 3.2	15 2.0
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	734 61.9	240 20.2	166 14.0	24 2.0	22 1.9
	その他の世帯	17,747 100.0	11,962 67.4	3,355 18.9	1,772 10.0	348 2.0	310 1.7

図表 2-1 2-4 給食以外の食品の摂食状況 D 果物

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週 4～6 日)	食べない方が 多い(週 1～3 日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	3,203 16.3	5,733 29.1	8,293 42.2	2,043 10.4	402 2.0
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	789 16.4	1,633 34.0	1,940 40.4	373 7.8	71 1.5
	小学5年生	8,439 100.0	1,471 17.4	2,420 28.7	3,543 42.0	847 10.0	158 1.9
	中学2年生	6,429 100.0	943 14.7	1,680 26.1	2,810 43.7	823 12.8	173 2.7
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	271 14.5	472 25.3	855 45.8	228 12.2	42 2.2
	中間層	4,730 100.0	642 13.6	1,393 29.5	2,099 44.4	536 11.3	60 1.3
	非該当層	13,076 100.0	2,290 17.5	3,868 29.6	5,339 40.8	1,279 9.8	300 2.3
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	92 12.4	179 24.2	352 47.5	102 13.8	16 2.2
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	203 17.1	315 26.6	513 43.3	134 11.3	21 1.8
	その他の世帯	17,747 100.0	2,908 16.4	5,239 29.5	7,428 41.9	1,807 10.2	365 2.1

図表 2-1 2-5 給食以外の食品の摂食状況 E 牛乳・乳製品(チーズ、ヨーグルトなど)

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週 4～6 日)	食べない方が 多い(週 1～3 日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	9,232 46.9	5,772 29.3	3,619 18.4	711 3.6	340 1.7
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	2,230 46.4	1,533 31.9	839 17.5	141 2.9	63 1.3
	小学5年生	8,439 100.0	4,038 47.8	2,408 28.5	1,549 18.4	311 3.7	133 1.6
	中学2年生	6,429 100.0	2,964 46.1	1,831 28.5	1,231 19.1	259 4.0	144 2.2
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	699 37.4	571 30.6	467 25.0	100 5.4	31 1.7
	中間層	4,730 100.0	2,081 44.0	1,504 31.8	925 19.6	175 3.7	45 1.0
	非該当層	13,076 100.0	6,452 49.3	3,697 28.3	2,227 17.0	436 3.3	264 2.0
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	255 34.4	245 33.1	189 25.5	38 5.1	14 1.9
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	551 46.5	337 28.4	236 19.9	43 3.6	19 1.6
	その他の世帯	17,747 100.0	8,426 47.5	5,190 29.2	3,194 18.0	630 3.5	307 1.7

図表 2-12-6 給食以外の食品の摂食状況 F 甘い飲み物（炭酸飲料、スポーツドリンクなど）

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	3,715 18.9	5,048 25.7	6,835 34.7	3,706 18.8	370 1.9
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	649 13.5	1,208 25.1	1,858 38.7	1,026 21.3	65 1.4
	小学5年生	8,439 100.0	1,422 16.9	2,064 24.5	3,136 37.2	1,672 19.8	145 1.7
	中学2年生	6,429 100.0	1,644 25.6	1,776 27.6	1,841 28.6	1,008 15.7	160 2.5
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	464 24.8	578 30.9	504 27.0	289 15.5	33 1.8
	中間層	4,730 100.0	963 20.4	1,349 28.5	1,587 33.6	785 16.6	46 1.0
	非該当層	13,076 100.0	2,288 17.5	3,121 23.9	4,744 36.3	2,632 20.1	291 2.2
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	173 23.3	240 32.4	201 27.1	114 15.4	13 1.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	249 21.0	305 25.7	391 33.0	220 18.5	21 1.8
	その他の世帯	17,747 100.0	3,293 18.6	4,503 25.4	6,243 35.2	3,372 19.0	336 1.9

図表 2-12-7 給食以外の食品の摂食状況 G お菓子（食事として）

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	432 2.2	794 4.0	2,155 11.0	15,743 80.0	550 2.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	81 1.7	187 3.9	549 11.4	3,903 81.2	86 1.8
	小学5年生	8,439 100.0	189 2.2	294 3.5	818 9.7	6,893 81.7	245 2.9
	中学2年生	6,429 100.0	162 2.5	313 4.9	788 12.3	4,947 76.9	219 3.4
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	73 3.9	132 7.1	320 17.1	1,284 68.7	59 3.2
	中間層	4,730 100.0	120 2.5	219 4.6	573 12.1	3,728 78.8	90 1.9
	非該当層	13,076 100.0	239 1.8	443 3.4	1,262 9.7	10,731 82.1	401 3.1
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	24 3.2	52 7.0	119 16.1	524 70.7	22 3.0
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	34 2.9	46 3.9	144 12.1	926 78.1	36 3.0
	その他の世帯	17,747 100.0	374 2.1	696 3.9	1,892 10.7	14,293 80.5	492 2.8

図表 2-12-8 給食以外の食品の摂食状況 H お菓子（間食として）

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	6,684 34.0	7,687 39.1	4,126 21.0	823 4.2	354 1.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	1,939 40.3	2,005 41.7	705 14.7	98 2.0	59 1.2
	小学5年生	8,439 100.0	3,001 35.6	3,247 38.5	1,724 20.4	328 3.9	139 1.6
	中学2年生	6,429 100.0	1,744 27.1	2,435 37.9	1,697 26.4	397 6.2	156 2.4
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	536 28.7	725 38.8	449 24.0	118 6.3	40 2.1
	中間層	4,730 100.0	1,612 34.1	1,879 39.7	1,004 21.2	192 4.1	43 0.9
	非該当層	13,076 100.0	4,536 34.7	5,083 38.9	2,673 20.4	513 3.9	271 2.1
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	191 25.8	295 39.8	193 26.0	45 6.1	17 2.3
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	360 30.4	452 38.1	298 25.1	56 4.7	20 1.7
	その他の世帯	17,747 100.0	6,133 34.6	6,940 39.1	3,635 20.5	722 4.1	317 1.8

図表 2-12-9 給食以外の食品の摂食状況 I インスタントラーメン・カップ麺

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	79 0.4	479 2.4	6,792 34.5	11,963 60.8	361 1.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	9 0.2	62 1.3	1,535 31.9	3,136 65.3	64 1.3
	小学5年生	8,439 100.0	33 0.4	163 1.9	2,839 33.6	5,258 62.3	146 1.7
	中学2年生	6,429 100.0	37 0.6	254 4.0	2,418 37.6	3,569 55.5	151 2.3
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	23 1.2	101 5.4	840 45.0	869 46.5	35 1.9
	中間層	4,730 100.0	17 0.4	141 3.0	1,829 38.7	2,693 56.9	50 1.1
	非該当層	13,076 100.0	39 0.3	237 1.8	4,123 31.5	8,401 64.2	276 2.1
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	7 0.9	34 4.6	325 43.9	360 48.6	15 2.0
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	7 0.6	36 3.0	434 36.6	688 58.0	21 1.8
	その他の世帯	17,747 100.0	65 0.4	409 2.3	6,033 34.0	10,915 61.5	325 1.8

図表 2-12-10 給食以外の食品の摂食状況 J ファストフード

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	毎日食べる	食べる方が多い (週4~6日)	食べない方が 多い(週1~3日)	ほとんど 食べない	無回答
全体		19,674 100.0	70 0.4	428 2.2	7,861 40.0	10,938 55.6	377 1.9
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	7 0.1	119 2.5	2,198 45.7	2,421 50.4	61 1.3
	小学5年生	8,439 100.0	33 0.4	133 1.6	3,266 38.7	4,848 57.4	159 1.9
	中学2年生	6,429 100.0	30 0.5	176 2.7	2,397 37.3	3,669 57.1	157 2.4
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	21 1.1	103 5.5	837 44.8	869 46.5	38 2.0
	中間層	4,730 100.0	14 0.3	123 2.6	2,036 43.0	2,505 53.0	52 1.1
	非該当層	13,076 100.0	35 0.3	202 1.5	4,988 38.1	7,564 57.8	287 2.2
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	5 0.7	34 4.6	339 45.7	350 47.2	13 1.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	4 0.3	29 2.4	504 42.5	627 52.9	22 1.9
	その他の世帯	17,747 100.0	61 0.3	365 2.1	7,018 39.5	9,961 56.1	342 1.9

これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかったことがありますか。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-13 受診の必要性を感じながらも医療機関に連れていかなかった経験

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	あった	なかった	無回答
全体		19,674 100.0	5,970 30.3	13,352 67.9	352 1.8
子どもの年齢	小学2年生	4,806 100.0	1,428 29.7	3,284 68.3	94 2.0
	小学5年生	8,439 100.0	2,623 31.1	5,696 67.5	120 1.4
	中学2年生	6,429 100.0	1,919 29.8	4,372 68.0	138 2.1
生活困難層別	生活困難層	1,868 100.0	577 30.9	1,257 67.3	34 1.8
	中間層	4,730 100.0	1,445 30.5	3,219 68.1	66 1.4
	非該当層	13,076 100.0	3,948 30.2	8,876 67.9	252 1.9
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	741 100.0	216 29.1	512 69.1	13 1.8
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	1,186 100.0	383 32.3	780 65.8	23 1.9
	その他の世帯	17,747 100.0	5,371 30.3	12,060 68.0	316 1.8

【前問で、「あった」を選んだ方にお伺いします。】

医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものに○をつけてください。

(小学2年生 小学5年生 中学2年生 小学2年生保護者 小学5年生保護者 中学2年生保護者)

図表 2-14 医療機関に連れていかなかった理由

単位	上段：世帯 下段：%	調査数	子ども本人が 受診したがらなかったため	保険証は持っていたが、 医療機関の窓口での支払い ができないと思ったため	保険証を持っておらず、 医療費の支払いが できなかったため	医療機関が遠く、通院が 困難だったため	忙しくて医療機関に連れて 行く時間がなかったため	最初を受診させようと思っ たけれど、様子を見て受診の 必要はないと判断したため	自分自身の体調が悪くて 行けなかったため	その他	無回答
全体		5,970 100.0	30 0.5	47 0.8	322 5.4	97 1.6	858 14.4	4,275 71.6	75 1.3	129 2.2	137 2.3
子どもの年齢	小学2年生	1,428 100.0	5 0.4	2 0.1	53 3.7	19 1.3	164 11.5	1,117 78.2	18 1.3	24 1.7	26 1.8
	小学5年生	2,623 100.0	10 0.4	21 0.8	125 4.8	53 2.0	385 14.7	1,868 71.2	25 1.0	68 2.6	68 2.6
	中学2年生	1,919 100.0	15 0.8	24 1.3	144 7.5	25 1.3	309 16.1	1,290 67.2	32 1.7	37 1.9	43 2.2
生活困難層別	生活困難層	577 100.0	13 2.3	25 4.3	40 6.9	15 2.6	108 18.7	324 56.2	12 2.1	20 3.5	20 3.5
	中間層	1,445 100.0	9 0.6	9 0.6	88 6.1	32 2.2	208 14.4	1,005 69.6	22 1.5	34 2.4	38 2.6
	非該当層	3,948 100.0	8 0.2	13 0.3	194 4.9	50 1.3	542 13.7	2,946 74.6	41 1.0	75 1.9	79 2.0
世帯累計別	ひとり親(母親のみ) 世帯の生活困難層	216 100.0	6 2.8	9 4.2	15 6.9	6 2.8	54 25.0	106 49.1	6 2.8	7 3.2	7 3.2
	ひとり親(母親のみ) 世帯の非生活困難層	383 100.0	-	2 0.5	21 5.5	5 1.3	111 29.0	218 56.9	6 1.6	12 3.1	8 2.1
	その他の世帯	5,371 100.0	24 0.4	36 0.7	286 5.3	86 1.6	693 12.9	3,951 73.6	63 1.2	110 2.0	122 2.3

【 詳細分析 1】

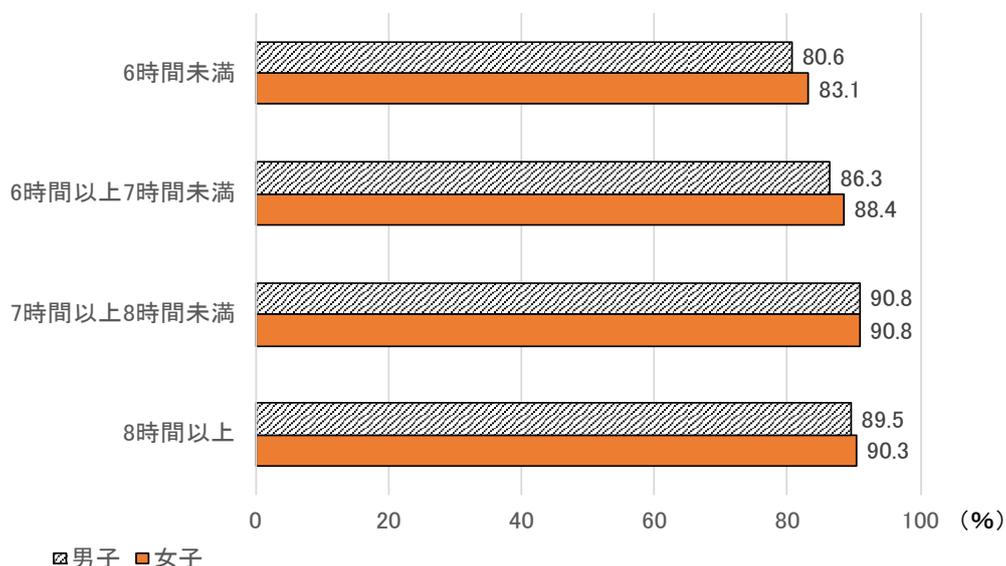
中学2年生の朝食摂取状況と関連因子

中学2年生にとって健全な食生活は心身の発達に欠かせない。しかし、本調査のデータを用いて中学2年生の朝食摂取状況を男女別でみると、朝食を毎日摂取する割合は、男子 87.8% (n=1,638)、女子 88.6% (n=1,782) で、小学校2年生の男子 93.3% (n=2,386)、女子 93.1% (n=2,326)、小学校5年生の男子 92.0% (n=2,021)、女子 90.8% (n=2,080) に比べ低下していた。そこで、中学2年生保護者・問22の朝食摂取状況の結果から対象者を「毎日食べる」と「週6日以下(欠食することがある)」の2群に分け、朝食摂取状況とその関連因子である睡眠時間(中学2年生・問16)、朝の食欲(中学2年生・問20③)、食品群別摂取状況(中学2年生保護者・問23)、主観的健康感(中学2年生・問15)について男女別に検討した。(注)本分析には追加市町村のデータを含まない2018年12月末の集計データを用いている。

1 睡眠時間との関連

まず、睡眠時間と朝食摂取状況の関連をみた。その結果、男女とも8時間未満では、睡眠時間が短くなるほど朝食を毎日摂取する割合が低下する傾向がみられ、6時間未満で毎日摂取する割合が最も低かった。(図1)

図1 睡眠時間別・朝食を毎日摂取する割合

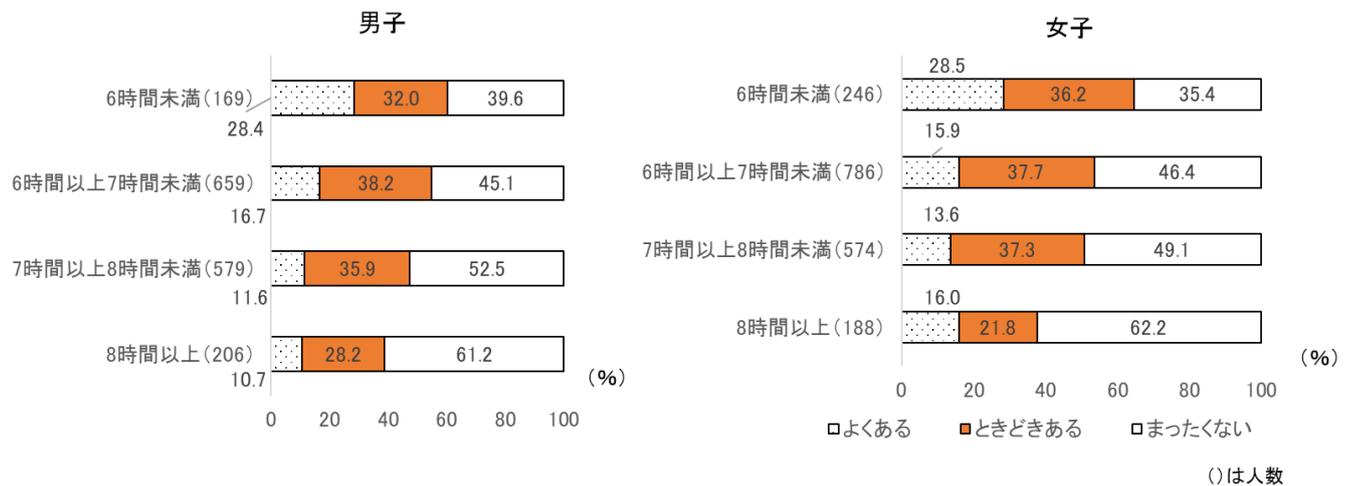


分析人数	睡眠時間			
	6時間未満	6時間以上7時間未満	7時間以上8時間未満	8時間以上
男子	170	658	584	209
女子	243	782	567	186

2 睡眠時間と朝の食欲との関連

朝食欠食の理由は、時間がない、ダイエットなどが考えられるが、ここでは、睡眠時間と朝の食欲との関連をみた。その結果、男女とも朝、食欲がないことがよくあると回答した割合は、睡眠時間が6時間未満で最も高かった。(図2)

図2 睡眠時間別・朝、食欲がないこと

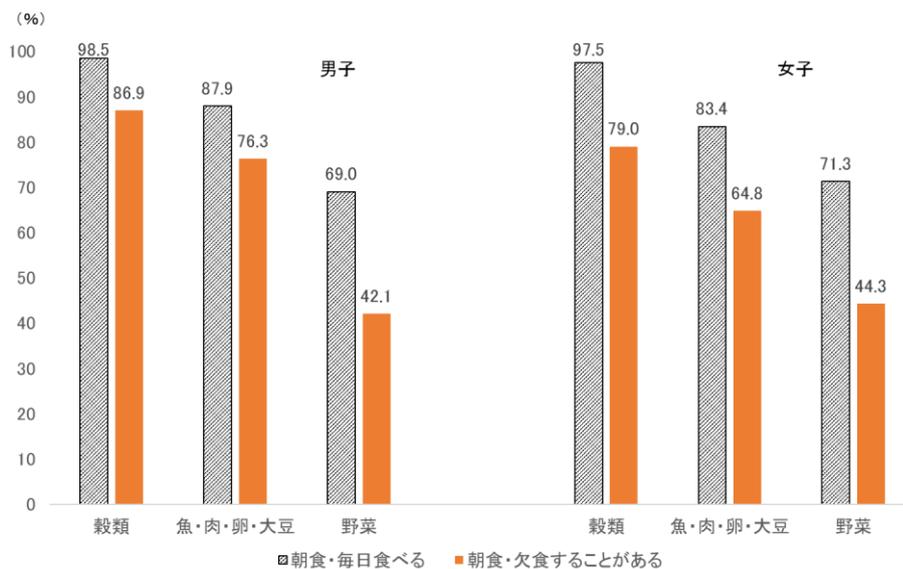


3 食品群別摂取状況との関連

まず、朝食と穀類、魚・肉・卵・大豆、野菜の摂取状況の関連をみた。

その結果、男女とも朝食を欠食することがある人は、朝食を毎日摂取する人に比べ、いずれの食品も毎日摂取している割合が低かった。特に野菜においてその差が大きかった。(図3)

図3 朝食摂取状況別・各食品を毎日摂取する割合



分析人数	穀類		魚・肉・卵・大豆		野菜	
	朝食・毎日食べる	朝食・欠食することがある	朝食・毎日食べる	朝食・欠食することがある	朝食・毎日食べる	朝食・欠食することがある
男子	1430	198	1423	198	1424	197
女子	1574	200	1568	199	1566	201

主食（穀類など）、主菜（魚・肉・卵・大豆など）、副菜（野菜など）を組み合わせた食事は、栄養バランスの良い食事と関係しているが、朝食を欠食することがあるグループは、野菜を毎日摂取している割合が低く、ビタミン、ミネラル、食物繊維などの摂取不足が懸念される。また、朝食を毎日摂取していても、男女とも約3割は野菜を毎日摂取しておらず、朝食内容に課題がみられた。

次に、朝食とお菓子（間食）の摂取状況の関連をみた。お菓子（間食）の摂取頻度は、男女いずれのグループも食べる方が多い（週4-6回）と回答した割合が最も高く、朝食摂取状況と関連がみられなかった。（図4）

一方、甘い飲み物は、男女とも朝食を欠食することがあるグループは、朝食を毎日摂取するグループに比べ、毎日摂取している割合が高かった。また、女子より男子の方が甘い飲み物を毎日摂取している割合が高かった。（図5）

図4 朝食摂取状況別・お菓子(間食)の摂取状況

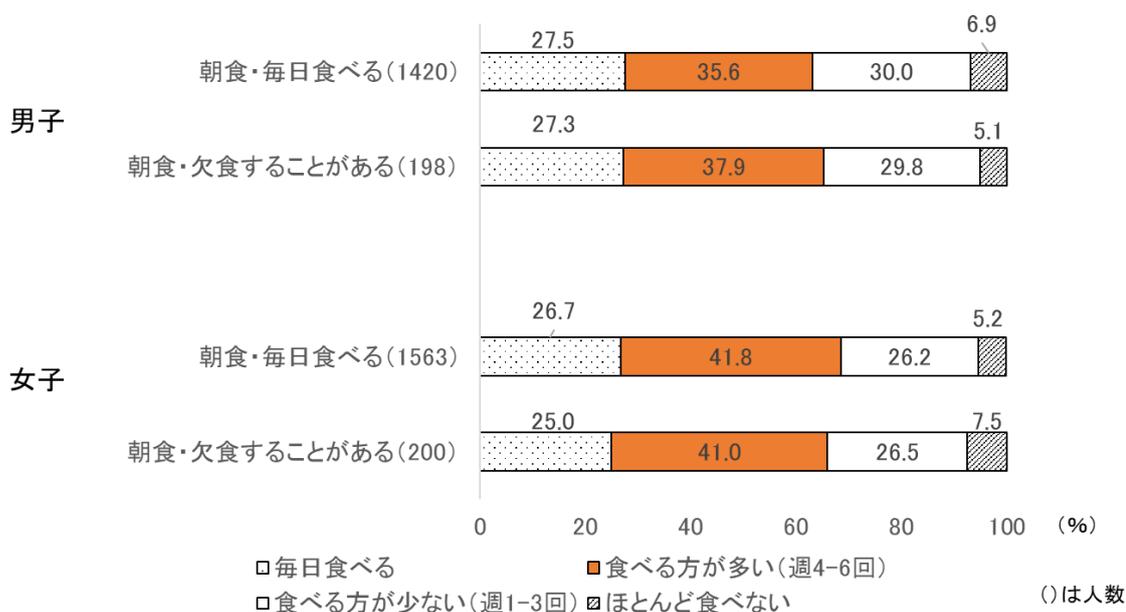
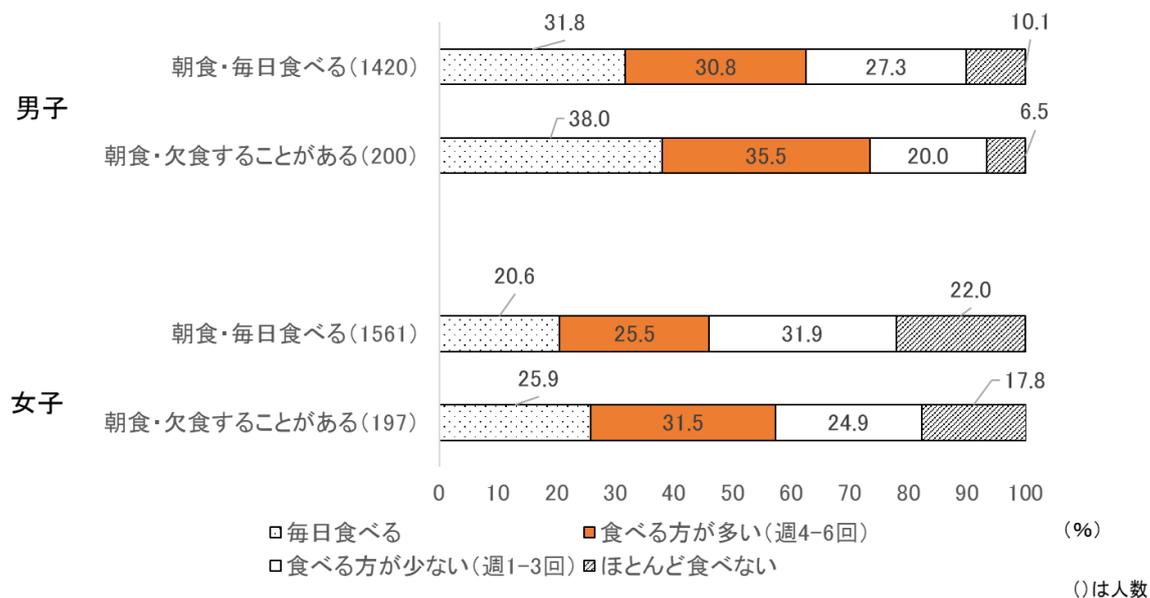


図5 朝食摂取状況別・甘い飲み物の摂取状況



さらに、性、朝食摂取状況別のグループごとにお菓子（間食）と甘い飲み物の摂取頻度の相関をみたところ、いずれのグループにおいても弱い正の相関がみられた。（表1）

表1 お菓子(間食)と甘い飲み物の摂取頻度の相関

	朝食	
	男子	毎日食べる (1417)
	0.22	0.24
	朝食	
	女子	毎日食べる (1556)
	0.22	0.26

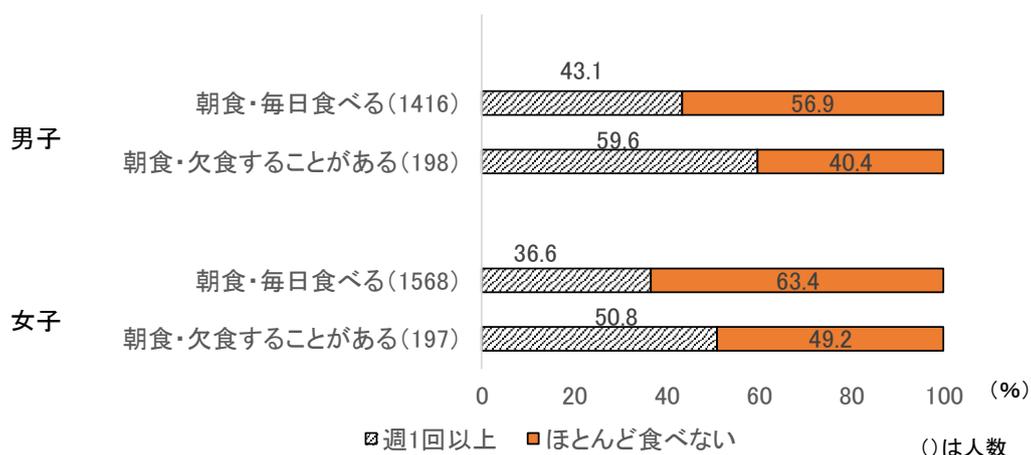
性、朝食摂取状況別のSpearmanの順位相関係数を示す
()は人数

お菓子(間食)と甘い飲み物の摂取頻度
いずれも

1. 毎日食べる 2. 食べる方が多い 3. 食べない方が多い 4. ほとんど食べない

ファストフードの摂取状況は、週1回以上摂取している割合は、男女とも朝食を欠食することがあるグループで、朝食を毎日摂取しているグループより高かった。（図6）

図6 朝食摂取状況別・ファストフードの摂取状況



また、ファストフードを週1回以上摂取しているグループは、インスタントラーメン・カップ麺を週1回以上摂取している割合が男子70.2%。女子66.5%と高かった。（表2）

表2 ファストフードとインスタントラーメン・カップ麺の摂取頻度の関連 (%)

	ファストフード	インスタントラーメン・カップ麺		合計
		週1回以上	ほとんど食べない	
男子	週1回以上(741)	70.2	29.8	100
	ほとんど食べない(898)	28.7	71.3	100
女子	週1回以上(684)	66.5	33.5	100
	ほとんど食べない(1101)	19.6	80.4	100

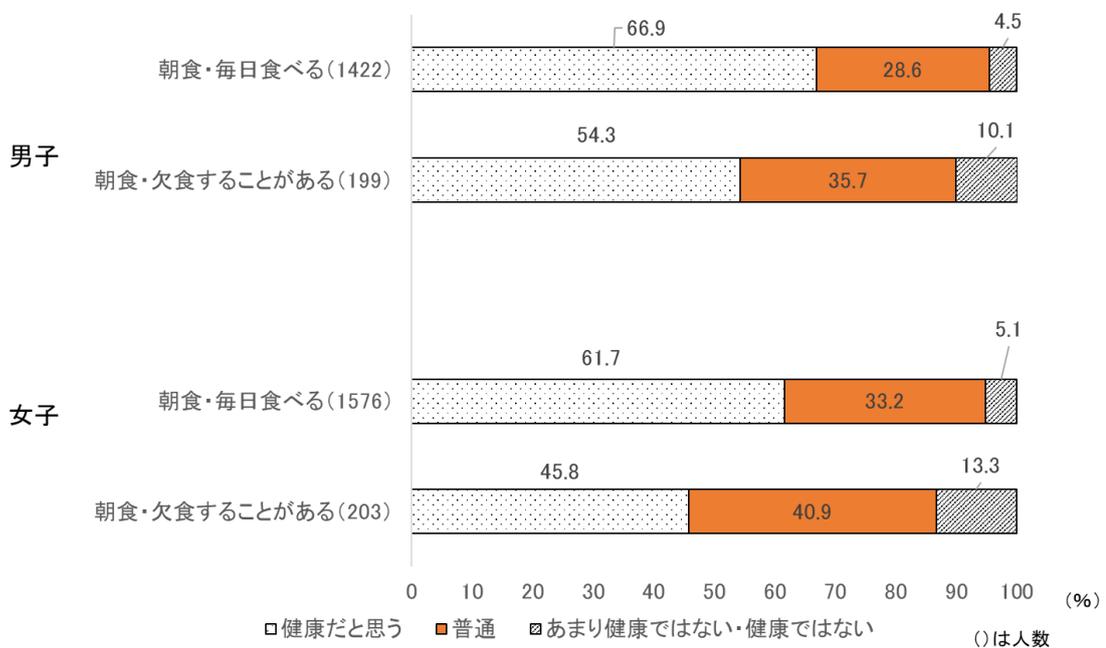
()は人数

4 主観的健康感との関連

最後に、朝食摂取状況と主観的健康感の関連をみた。その結果、男女とも朝食を欠食することがあるグループは、「健康だと思う」の割合が朝食を毎日摂取しているグループより低かった。しかし、朝食を欠食することがあるグループでも、「健康だと思う」「普通」の割合を合わせると男女とも8割を超えている。(図7)

そのため、中学生の時期に朝食を欠食することがあっても、体調が悪いという実感がなく、朝食の大切さを認識しにくいという問題がある。

図7 朝食摂取状況と主観的健康感の関連



まとめ

朝食摂取状況と睡眠時間、食品群別摂取状況の関連を性別に検討したが、いずれも男女で大きな差はみられなかった。男女とも睡眠時間が短いと朝、食欲がないと感じることがよくあり、睡眠不足が朝食欠食の要因の一つとして考えられる。また、朝食を欠食することがあるグループでは、毎日摂取しているグループに比べ、穀類、魚・肉・卵・大豆、野菜を毎日摂取している割合が低く、甘い飲み物やファーストフードの摂取頻度が高かった。こうした食事内容の偏りは、肥満や糖尿病など生活習慣病を引き起こす要因となる。

しかし、主観的健康感では、不健康と感じている割合は低かった。生活習慣病は、数年から数十年にかけて発症するものである。平成 21 年の国民健康・栄養調査の報告では、習慣的に朝食を欠食している成人のうち、朝食欠食の習慣化が「小学生の頃から」又は「中学、高校生の頃から」始まった割合が男性 32.7%、女性 25.2%と高いことから、中学生の時期に食生活を健康と結びつけ、生涯にわたる望ましい食習慣の形成を図ることが重要である。また、現在、毎日朝食を摂取している人でも、野菜の摂取状況に課題がみられたことから、今後は朝食内容についてさらに調査し、検討する必要がある。

一方、間食のとり方に関しては、朝食欠食の有無に関係なく課題がみられた。中学生になると、食品を自分で選択する機会が増えることから、食の自立に向けた支援を検討していく必要がある。

参考文献

- ・農林水産省 HP、栄養バランスに配慮した食生活にはどんないいことがあるの？（2019. 2. 22 閲覧）
- ・厚生労働省 HP、平成 21 年国民健康・栄養調査（2019. 2. 22 閲覧）

【 詳細分析 2】

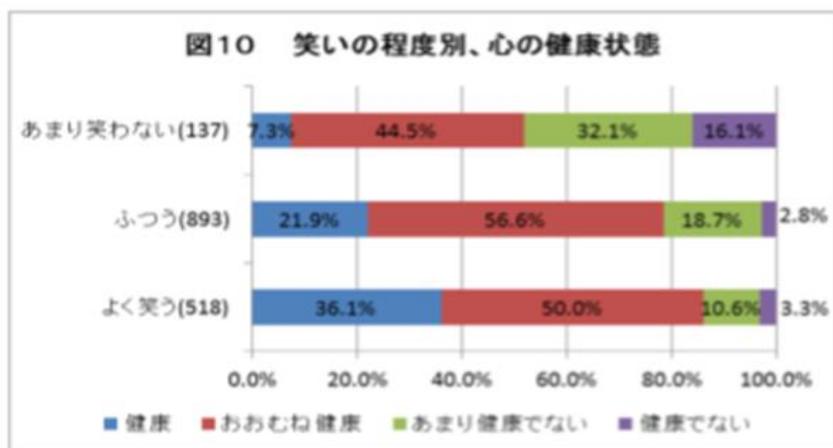
世帯の経済状態と中学校 2 年生の笑いの関係

1 はじめに

笑いは、健康状態と強く関連することが知られている。それどころか、笑いは日々の生活の健康増進に取り入れたり、治療に用いられたりもしている（大阪府（2008））。

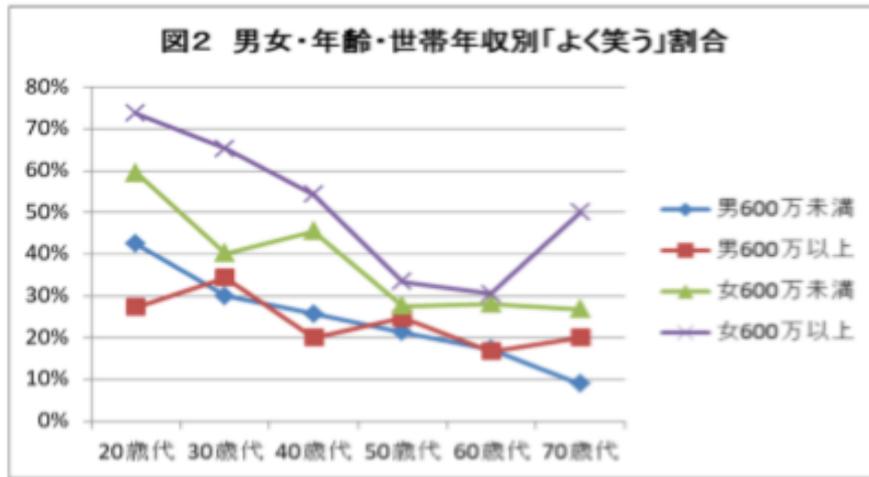
筆者はこれまで、いくつかの世論調査において、笑いと健康の諸側面の関係、また、笑いの差異をもたらす社会経済的変数との関係を調査してきた。たとえば、最近では戸田市の20～70代を対象にした「戸田市健康づくりに関する市民アンケート調査」において、笑いと心の健康、男女や年齢による笑いの頻度の差異、笑いと食事の態度の関係、愛想笑いと受動喫煙の関係、高齢期の自分の歯の本数と笑いの程度との関係、笑いと日々の歩行頻度の関係などを検討し、笑いの頻度が種々の健康の側面、健康にかかわる生活習慣の指標となりうることを確認してきた。

2、3の知見を示そう。たとえば、笑いの程度と心の健康に関しては相関度が高い。



食行動に関しては、あまり笑わない者は、家族のだんらんが少なく、食事のあいさつをすることも少なく、朝食をきちんととることも少ないことを見出している。

そして、収入と笑いの関係については、男性の場合は違いがあまり明確ではないが、女性の場合には年齢を問わず収入が高い方が「よく笑う方」であることを示している。



資料) 戸田市(2018)

笑うこと自体は、生活の質を示す指標であるし、生活や人生の目的でもあるだろう。それが、経済状態によって大きく左右されることは、本人にとって、あるいは、社会にとっても大きな問題だろう。

そこで、本稿では世帯の経済状態と子ども（ここでは中学校2年生を考える）の笑いの関係について探索する。作業仮説は、単純なもので、世帯の経済状態が悪いと子どもの笑いは減少する、というものである。

2 分析に用いる世帯の経済状態と笑い関連の質問

今回の調査のメリットは、回答中における自己の「合理化」の回答を排除して、親と子の独立した回答を組み合わせることができる点である。また、本調査においては、世帯の経済状態を多くの側面から、そして、詳細に尋ねている点である。本分析ではそれを活かし、設問ごとに笑いとの関係を見てみよう。

まず、世帯の経済状態に関して、用いる変数は以下の通りである。各変数の最初の下線部は変数の略称である。

収入

問 29 昨年1年間（2017年1月～2017年12月）のご家族の手取り収入（税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（○はひとつだけ）

- | | | |
|------------------|--------------------|----------------|
| 1 収入はない（0円） | 2 1～50万円未満 | 3 50～100万円未満 |
| 4 100～175万円未満 | 5 175～210万円未満 | 6 210～245万円未満 |
| 7 245～275万円未満 | 8 275～300万円未満 | 9 300～350万円未満 |
| 10 350～400万円未満 | 11 400～500万円未満 | 12 500～600万円未満 |
| 13 600～700万円未満 | 14 700～800万円未満 | 15 800～900万円未満 |
| 16 900～1,000万円未満 | 17 1,000～1,500万円未満 | 18 1,500万円以上 |

給付数

問 30 あなたの家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------|---------------|---------------|-----------|
| 1 児童手当 | 2 児童扶養手当 | 3 特別児童扶養手当 | 4 特別障害者手当 |
| 5 育児休業給付 | 6 失業給付（雇用保険） | 7 傷病手当金 | 8 生活保護 |
| 9 公的年金（老齢年金） | 10 公的年金（遺族年金） | 11 公的年金（障害年金） | |
| 12 就学援助 | 13 その他 | | |

※変数作成：2 児童扶養手当～12 就学援助の該当個数を給付数とする。

貯金額

問 31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください。

- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1 貯金はない(0円) | 2 10万円未満 | 3 10～50万円未満 |
| 4 50～100万円未満 | 5 100～300万円未満 | 6 300～500万円未満 |
| 7 500～1,000万円未満 | 8 1,000万円以上 | 9 わからない |

暮らし向き

問 33 あなたの家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(○はひとつだけ)

- 1 大変苦しい 2 やや苦しい 3 普通 4 ややゆとりがある 5 十分ゆとりがある

不足

問 34 あなたの家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(○はひとつだけ)

- 1 よくあった 2 ときどきあった 3 なかった

払えない

問 35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下のA～Hの費用を支払えないことがありましたか。(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	あった	なかった	払う必要がない (該当しない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G 税金・国民健康保険料	1	2	3
H 借入金(クレジットカード含む)	1	2	3

※変数作成：A電話料金～H借入金(クレジットカード含む)の「あった」と回答の個数を払えないとする。

教育費

問 36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 1万円未満 | 2 1～2万円未満 | 3 2～4万円未満 |
| 4 4～6万円未満 | 5 6～8万円未満 | 6 8～10万円未満 |
| 7 10～12万円未満 | 8 12～14万円未満 | 9 14万円以上 |

教育準備

問 37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。(最も近いものひとつに○)

- 1 十分準備できている 2 準備を始めている 3 まったく準備できていない

また、笑いを中心とした喜怒哀楽や活動性については、各質問の先頭の言葉を略称とする。

問 19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。次の①～⑤の項目それぞれについて、1～3のうちあてはまるものひとつに○をつけてください。

- | | | | |
|--------|-----------|-------|--------------|
| ① 笑い | 1 よく笑う方 | 2 ふつう | 3 あまり笑わない方 |
| ② 怒り | 1 よく怒る方 | 2 ふつう | 3 あまり怒らない方 |
| ③ 涙 | 1 よく泣く方 | 2 ふつう | 3 あまり泣かない方 |
| ④ 性格 | 1 明るい方 | 2 ふつう | 3 あまり明るくない方 |
| ⑤ 話すこと | 1 よくしゃべる方 | 2 ふつう | 3 あまりしゃべらない方 |

3 結果と考察

経済状態と笑いとの関係を見る前に、笑いがもつ子どもの生活状態を示す**指標性**について確認しておこう。

次の図は、子どもの回答から「笑い」「健康」「通学」「母親会話」「友達から」について多重応答分析（マルチプルコレスポネン分析）の結果を示したものである。以下の質問を利用したが、図中のカテゴリーはわかりやすさのために選択肢の表現を若干変えてある。

（健康）

問 15 あなたは今健康ですか。（○はひとつだけ）

- 1 健康だと思う 2 ふつう 3 あまり健康ではないと思う 4 健康ではない

（通学）

問 6 学校に行くのは楽しみですか。（○はひとつだけ）

- 1 とてもそう思う 2 そう思う 3 あまり思わない 4 思わない

（母親会話）

問 14 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、次の人たちにどれくらい話しますか。

- ①お母さん 1 よく話す 2 ときどき話す 3 話さない 4 いない

（友達から）

問 13 人とのかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。

①から⑤それぞれについて、1～3からあなたの気持ちに近いものをひとつを選んで○をつけてください。

- ③友達に好かれていると思う 1 とてもそう思う 2 少しはそう思う 3 そう思わない

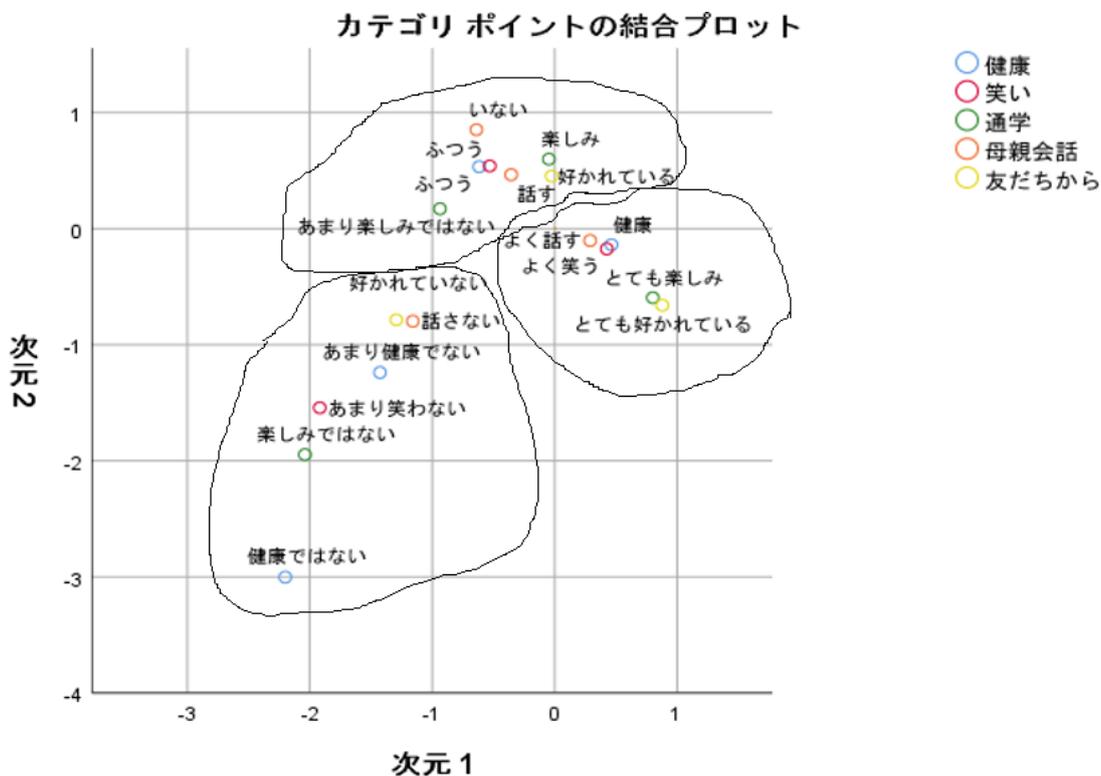


図 笑いといくつかの生活状況に関する多重応答分析結果

多重応答分析は、カテゴリー間の相関が高いものが近くに配置されるような分析手法であるが、大きく3つのグループに分けられることがわかる。1つめのグループは「よく笑う方」「健康」「母親とよく話す」「通学がとても楽しみ」「友達からとても好かれている」となるグループである。望ましい生活態度が相関している様子がよく見て取れる。

その対極にあるのが「あまり笑わない」「健康ではない・あまり健康ではない」「母親とは話さない」「友達から好かれていない」「通学は楽しみではない」のグループである。本人もあまり望まない態度が連関していることがわかる。

中間に位置するのが「笑いはふつう」「健康はふつう」「通学はあまり楽しくない・楽しい」「友達から好かれている」「母親とは話す」「母親がいない」グループである。理由はわからないが「母親がいない」がここに位置づけられることは興味深い。

本調査は多岐に渡る子どもの生活状況を調べているが、以上のとりあげたポイントに関しては、子どもの笑いが生活状態に関するわかりやすい指標となりうることを示している。

次に、世帯の経済状態に関する質問の「無回答」の割合を見てみよう。というのは、所得や学歴などは、回答率が低い項目で知られるばかりか、今回の調査の最も基本的な変数となるからである。そうすると、「収入」「貯金額」が無回答の割合が非常に高く、次に「払えない」が高くなっている（表1）。しかし、全体的な印象で回答できる「不足」「教育準備」は無回答の割合が低くなっている。無回答の意味は、カテゴリーが細かく「わからない」という側面と実際に経済状態が悪いので「答えたくない」という側面があると推察される。今回は、これらの無回答を欠損値として処理すると、貧困度が高い層が欠落することになる可能性が大きいので、無回答群については、それぞれの質問で最も経済状態が悪いというカテゴリーであると仮定して分析を行うことにした。

表1 世帯の経済状態に関する質問の「無回答」の割合

質問	割合(%)	n
収入	8.4	342
給付数	6.5	266
貯金額	8.3	340
暮らし向き	2.5	102
不足	2.3	93
払えない	5.9	241
教育費用	4.5	182
教育準備	3.3	136

以上の操作のもと、世帯の経済状態と中学校2年生の喜怒哀楽等の状態とのピアソンの相関係数を見たものが表2である。

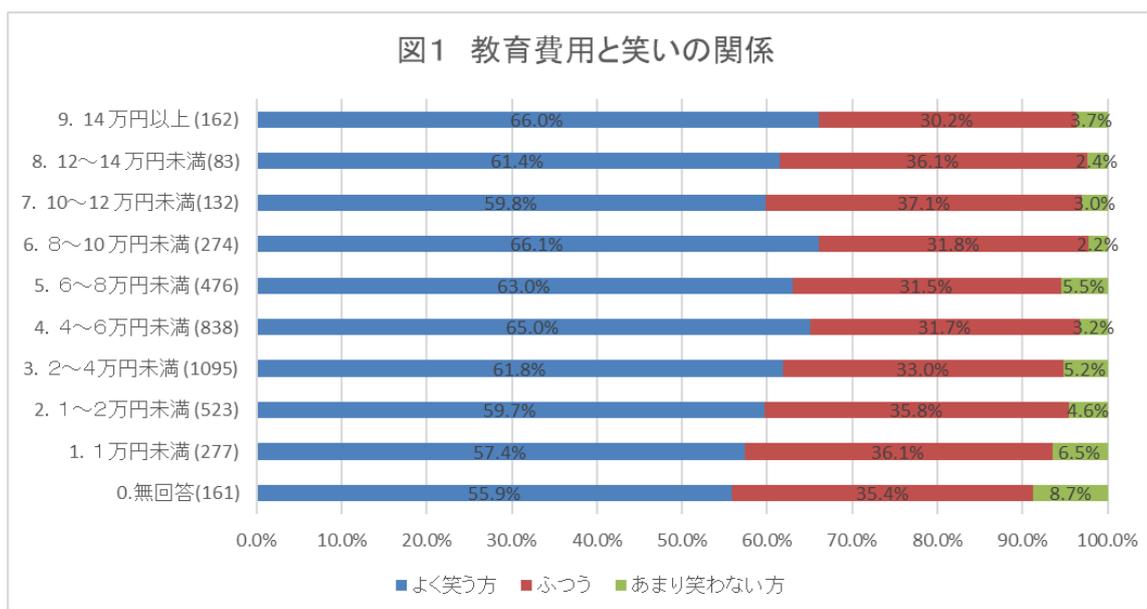
結果は、どれも非常に相関が小さい。「笑い」のほかにも「怒り」「涙」は中でも経済状況とは関係が弱い。しかし「性格」「話すこと」については、「笑い」と同様の方向が示され、相関係数の大きさも「笑い」と同程度である。つまり、経済状態がよいとよく笑う、話す、明るいという方向性であり、一貫している。

表2 世帯の経済状態と喜怒哀楽の相関

経済状態	笑い	怒り	涙	性格	話すこと
収入	-0.04	-0.01	0.01	-0.03	-0.04
給付数	0.00	0.01	0.04	-0.01	0.01
貯金額	-0.02	0.03	0.01	-0.02	0.01
暮らし向き	-0.05	-0.01	-0.01	-0.05	-0.02
不足	-0.03	0.01	0.02	-0.05	-0.04
払えない	0.04	-0.02	0.00	0.04	0.04
教育費用	-0.05	0.01	0.01	-0.05	-0.04
教育準備	0.03	-0.02	-0.02	0.03	0.02

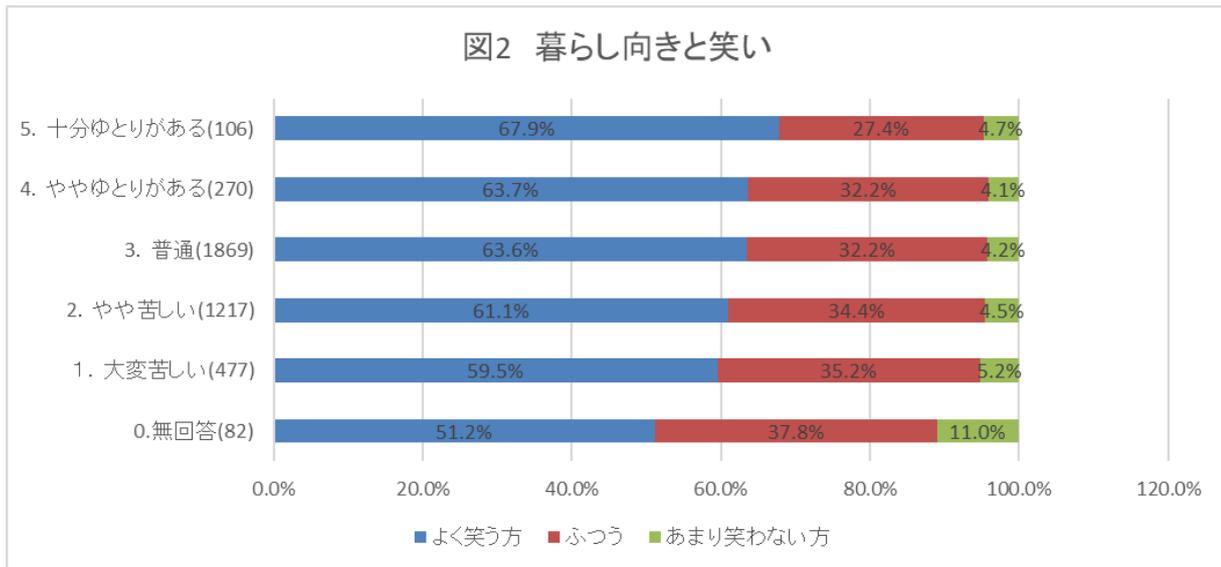
では、具体的にいくつかのわかりやすい結果を示しておこう。

「教育費用」と「笑い」の関係については、必ずしも線形な関係ではないが、費用が少ないほど子どもが笑うことが少なくなる傾向が示された。教育費用が4～6万円以上の層で子どもの笑いにはあまり差が見られないが、それ以下の層では少ないほど笑いが少なくなっている。

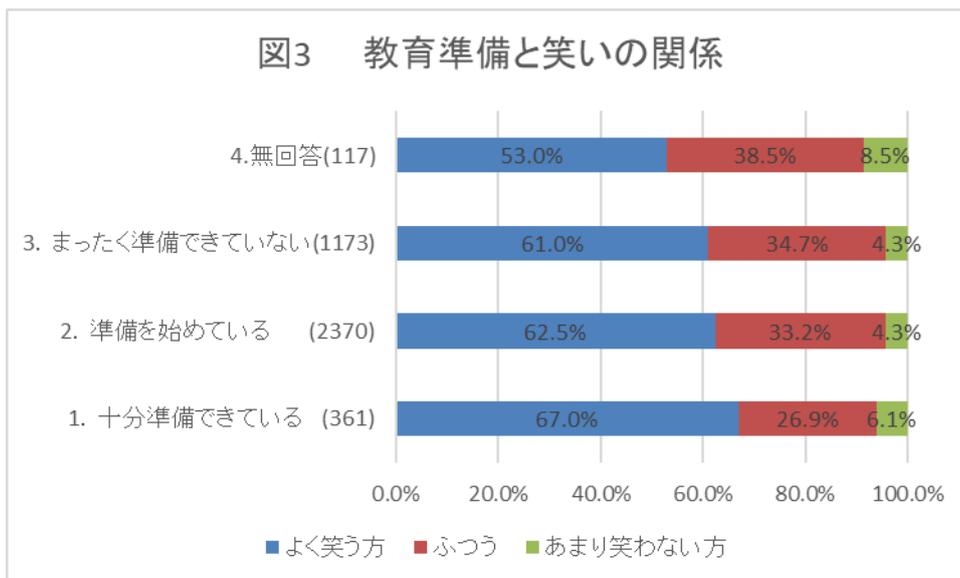


「暮らし向き」と「笑い」については、かなりきれいな相関関係が見られた。(図2)

十分ゆとりがある層では「よく笑う方」が67.9%であるのに対して無回答層では「よく笑う方」の割合が51.2%と少なくなっている。



「教育準備」と「笑い」の関係についても明快な関係が見られる(図3)



以上のように「無回答」は、経済状態がよくない場合が多いという仮定も成り立ちうることも逆に示唆された。

表3 喜怒哀楽等の相関

質問	笑い	怒り	涙	性格	話すこと
笑い	1.00				
怒り	0.07	1.00			
涙	0.08	0.32	1.00		
性格	0.58	0.01	0.07	1.00	
話すこと	0.55	0.12	0.07	0.64	1.00

喜怒哀楽等の相互関係を見たのが表3である。本稿の焦点の「笑い」は「性格」「話すこと」とたいへん相関が強いが、「怒り」と「涙」との相関は弱い。しかし、どの項目も正の相関があり、喜怒哀楽等の子どもの表出行為は、たとえばよく笑う子どもは、よく怒ること、よく泣くこと、明るい性格であること、よく話す傾向があることが分かった。つまり、世帯の経済状態が悪いと子どもの生活全体の活発な明るさが減少する可能性が大きいことがわかる。

4 分析の限界と課題

- ① 本調査は埼玉県全体のランダムサンプリングによるものではないので、この結果を埼玉県全体の結果であると断定することはできない。
- ② 県内の特定の地域をまとめた集計であるので、地域がかく乱要因となっている可能性（つまり、特定地域の特徴が大きく出たり、相対的に豊かな地域とそうでない地域の特徴が表面的に違いとなって表れている等）を検討しなければならない。
- ③ 変数（特に収入、貯金額、教育費）のカテゴリーが非常に細かいため、逆にデータの精確性に欠ける可能性を踏まえなければならない。
- ④ 貧困層ほど無回答になりやすく、その特徴が貧困との関係を軽減して出ている可能性があるため、無回答層についてさらに詳細な分析を行う必要がある。
- ⑤ 今回は、家族構成・規模という切り口で分析していない。そのため、特に母子世帯か否か、家族員1人当たりの経済状態も踏まえてさらに検討する必要がある。
- ⑥ 「収入」「給付数」等と「笑い」の関係は弱かった。それについてさらに吟味する必要がある。

5 結論

子どもの笑いは、子どもの生活状況を示す指標となっているが、世帯の経済状態に左右される可能性は大きい。

参考文献

大阪府、2006、大阪発笑いのススメ 意外と知らない笑いの効用（リーフレット）
 坂井博通、2018、健康の指標としての笑い、56-61 戸田市、2018、戸田市健康づくりに関する市民アンケート調査結果報告

（注）本分析には2018年12月末の集計データを用いている。